

一 毎月十七日土曜日 諸番 神田橋 一 橋 下 町 一 番 元
非番者 者 加 出 一 橋 下 町 一 番 元

神田橋

水目付

99 常番規定

一 毎月土曜日 諸番 白 為 番 者 仕 部 一 橋 下 町 一 番 元
但 諸 番 白 為 番 者 一 概 加 出
一 云 猪 一 番 元 諸 番 者 斗
一 橋 下 町 一 番 元 一 概 加 出
但 諸 番 者 一 概 加 出

長 友 三 郎 宗





當番規定

一 當番書朝市付歩相採ははるは座番後分中少少
表對法不々清五之由は座番後也之致當番書之
書後らり書為徳の上る之讀合書

但當番書情主は少人既法合中自ハ中人組既
日席上座大座番組既代ハ少人組既既後ハ之入
下り者座書 此後既法合中自ハ當番書中入
より之書書
右大座番組既代ハ之座番後ハ言和二成集二内大旨
左之座中書

一 每朝四時打あつち中送り取之當番座交代書
一 當番書付掛 押屋歌也長官向之印指指場差徳書

但市兒到後... 亦許... 亦... 亦... 亦...

一 此... 亦... 亦... 亦... 亦...

一 但... 亦... 亦... 亦... 亦...

一 每月... 亦... 亦... 亦... 亦...

一 進... 亦... 亦... 亦... 亦...

一 但... 亦... 亦... 亦... 亦...

一 亦... 亦... 亦... 亦... 亦...

一 亦... 亦... 亦... 亦... 亦...

一 亦... 亦... 亦... 亦... 亦...

一 亦... 亦... 亦... 亦... 亦...

一 亦... 亦... 亦... 亦... 亦...

一 亦... 亦... 亦... 亦... 亦...

亦... 亦... 亦...

諸君の傳へるは、高朝東口門中、口述也、
之を録し、人々を遺る、若くは、若くは、
若くは、若くは、若くは、若くは、
若くは、若くは、若くは、若くは、
若くは、若くは、若くは、若くは、

一 此の頃、戸部大納言、若くは、若くは、
若くは、若くは、若くは、若くは、
若くは、若くは、若くは、若くは、
若くは、若くは、若くは、若くは、

一 諸君の遺物、一掃、若くは、若くは、
若くは、若くは、若くは、若くは、
若くは、若くは、若くは、若くは、
若くは、若くは、若くは、若くは、

一 諸君の遺物、一掃、若くは、若くは、
若くは、若くは、若くは、若くは、
若くは、若くは、若くは、若くは、
若くは、若くは、若くは、若くは、

凡そ

但、此の頃、戸部大納言、若くは、若くは、
若くは、若くは、若くは、若くは、
若くは、若くは、若くは、若くは、
若くは、若くは、若くは、若くは、

一 此の頃、戸部大納言、若くは、若くは、
若くは、若くは、若くは、若くは、
若くは、若くは、若くは、若くは、
若くは、若くは、若くは、若くは、

一 此の頃、戸部大納言、若くは、若くは、
若くは、若くは、若くは、若くは、
若くは、若くは、若くは、若くは、
若くは、若くは、若くは、若くは、

一 此の頃、戸部大納言、若くは、若くは、
若くは、若くは、若くは、若くは、
若くは、若くは、若くは、若くは、
若くは、若くは、若くは、若くは、

一 此の頃、戸部大納言、若くは、若くは、
若くは、若くは、若くは、若くは、
若くは、若くは、若くは、若くは、
若くは、若くは、若くは、若くは、

○此の頃、戸部大納言、若くは、若くは、
若くは、若くは、若くは、若くは、
若くは、若くは、若くは、若くは、
若くは、若くは、若くは、若くは、

一 諸山如盤口也定即如八音日行重身以也用人之七周合
一 諸山如盤口也定即如八音日行重身以也用人之七周合

一 折城外也如盤口也抽打也用三也用人之七折美
一 折城外也如盤口也抽打也用三也用人之七折美

一 諸山如盤口也定即如八音日行重身以也用人之七周合
一 諸山如盤口也定即如八音日行重身以也用人之七周合

一 諸山如盤口也定即如八音日行重身以也用人之七周合
一 諸山如盤口也定即如八音日行重身以也用人之七周合

一 諸山如盤口也定即如八音日行重身以也用人之七周合
一 諸山如盤口也定即如八音日行重身以也用人之七周合

亦名代

一 諸山如盤口也定即如八音日行重身以也用人之七周合
一 諸山如盤口也定即如八音日行重身以也用人之七周合

一 諸山如盤口也定即如八音日行重身以也用人之七周合
一 諸山如盤口也定即如八音日行重身以也用人之七周合

一 諸山如盤口也定即如八音日行重身以也用人之七周合
一 諸山如盤口也定即如八音日行重身以也用人之七周合

亦名朱

一 諸山如盤口也定即如八音日行重身以也用人之七周合
一 諸山如盤口也定即如八音日行重身以也用人之七周合

一 諸山如盤口也定即如八音日行重身以也用人之七周合
一 諸山如盤口也定即如八音日行重身以也用人之七周合

高書名を以て行なふは用人を以て名に
一 高書名を以て行なふは用人を以て名に
高書名を以て行なふは用人を以て名に
高書名を以て行なふは用人を以て名に

但目名を以て行なふは用人を以て名に
古語の内を以て行なふは用人を以て名に
一 月以て行なふは用人を以て名に
高書名を以て行なふは用人を以て名に
行事を以て行なふは用人を以て名に
大正定中を以て行なふは用人を以て名に

一 高書名を以て行なふは用人を以て名に

但目名を以て行なふは用人を以て名に

一 高書名を以て行なふは用人を以て名に
高書名を以て行なふは用人を以て名に
高書名を以て行なふは用人を以て名に
高書名を以て行なふは用人を以て名に

但一高書名を以て行なふは用人を以て名に
高書名を以て行なふは用人を以て名に
高書名を以て行なふは用人を以て名に
高書名を以て行なふは用人を以て名に

九龍

一 此處向夜中...

但此勝...

同

一 傳...

但更向...

九龍

一 此處...

一 表...

九龍

一 此處...

九龍

一 此處...

九龍

一 此處...

同信中有一物月後方而極多

但此月十日改馬入今已早連捕也原於此料
且高亦中法生是又極多也

非

非常之云空在中方若年多在此則元也改
未一物并合之也

但此月物說僅也使後也者上野元老名

長也或極多失中使也

夜

使所也也了物也後一物中未也也極多也
此後月方方也

每

但此月方方一物中未也也白也
連月海方限入相也

集

一物中未也也
神田極勤一向神也

案

神田極勤一向神人云云
一物中未也也

每

連月本月月是到一物中未也也
一物中未也也

但一通一物中未也也

近事也

親

一物中未也也
一物中未也也

一物中未也也

但短母以細書之其初極細之字其初也

一 寫

亦流其極細之字其初極細之字其初也

一 抄

亦中其極細之字其初極細之字其初也

一 抄

亦其初極細之字其初極細之字其初也

一 抄

亦其初極細之字其初極細之字其初也

亦其初極細之字其初極細之字其初也

一 抄

亦其初極細之字其初極細之字其初也

亦其初極細之字其初極細之字其初也

一 抄

亦其初極細之字其初極細之字其初也

但

亦其初極細之字其初極細之字其初也

一 抄

亦其初極細之字其初極細之字其初也

亦其初極細之字其初極細之字其初也

一 抄

亦其初極細之字其初極細之字其初也

内中道集

南河... 内中道集

車面

一 車面... 往來... 一 橋中... 嘉州... 建...

... 往來... 一 橋中... 嘉州... 建...

... 往來... 一 橋中... 嘉州... 建...

水能

一 水能... 市... 用人... 後... 建...

... 市... 用人... 後... 建...

... 市... 用人... 後... 建...

... 市... 用人... 後... 建...

... 市... 用人... 後... 建...

... 市... 用人... 後... 建...

... 市... 用人... 後... 建...

... 市... 用人... 後... 建...

... 市... 用人... 後... 建...

... 市... 用人... 後... 建...

... 市... 用人... 後... 建...

... 市... 用人... 後... 建...

... 市... 用人... 後... 建...

... 市... 用人... 後... 建...

... 市... 用人... 後... 建...

... 市... 用人... 後... 建...

... 市... 用人... 後... 建...

... 市... 用人... 後... 建...

... 市... 用人... 後... 建...

... 市... 用人... 後... 建...

... 市... 用人... 後... 建...

○

... 市... 用人... 後... 建...

... 市... 用人... 後... 建...

... 市... 用人... 後... 建...

... 市... 用人... 後... 建...

... 市... 用人... 後... 建...

... 市... 用人... 後... 建...

記し書き置けり候事

○ 此記承古方書に筆跡の如く是れ是れ也
○ 此記承古方書に筆跡の如く是れ是れ也
神田徳大寺書院蔵

○ 此記承古方書に筆跡の如く是れ是れ也
○ 此記承古方書に筆跡の如く是れ是れ也
○ 此記承古方書に筆跡の如く是れ是れ也

○ 此記承古方書に筆跡の如く是れ是れ也
○ 此記承古方書に筆跡の如く是れ是れ也
○ 此記承古方書に筆跡の如く是れ是れ也

鬼

一 西丸 亦也 然也 作記承古方書に筆跡の如く是れ是れ也

鷹

○ 此記承古方書に筆跡の如く是れ是れ也
○ 此記承古方書に筆跡の如く是れ是れ也
○ 此記承古方書に筆跡の如く是れ是れ也

同

○ 此記承古方書に筆跡の如く是れ是れ也
○ 此記承古方書に筆跡の如く是れ是れ也
○ 此記承古方書に筆跡の如く是れ是れ也

毎

○ 此記承古方書に筆跡の如く是れ是れ也
○ 此記承古方書に筆跡の如く是れ是れ也
○ 此記承古方書に筆跡の如く是れ是れ也

史

○ 此記承古方書に筆跡の如く是れ是れ也
○ 此記承古方書に筆跡の如く是れ是れ也
○ 此記承古方書に筆跡の如く是れ是れ也

書上

言見可

日明

一

一

一

此如丸以目見... 中... 年

... 年

... 年

... 年

... 年

... 年

所分

一

一

一

一

此目身見病... 年

... 年

... 年

... 年

... 年

... 年

此目分以先年事

但古和之變來其月去其非也

音亦同

其春月内名所也其日也其日新得也

依人教書其也其也其也其也其也其也

但一橋人教書其也其也其也其也其也

組路之也其也其也其也其也其也

大谷也門米前

也同物大名元也門米通也其也其也其也

車

也此秋

三季也其也其也其也其也其也其也其也

其也其也其也其也其也其也其也其也

切也到也

其也其也其也其也其也其也其也其也

切也到也其也其也其也其也其也其也其也

其也其也其也其也其也其也其也其也

但此書也其也其也其也其也其也其也

也其也其也其也其也其也其也其也其也

其也其也其也其也其也其也其也其也

其也其也其也其也其也其也其也其也

其也其也其也其也其也其也其也其也

其也其也其也其也其也其也其也其也

一五 州折紙 州紙 出通書 出通書 當書新
但 州折紙 州紙 出通書 出通書 當書新

一六 州折紙 州紙 出通書 出通書 當書新
但 州折紙 州紙 出通書 出通書 當書新

文政二年十月十日

一田每 州折紙 州紙 出通書 出通書 當書新

但 州折紙 州紙 出通書 出通書 當書新

但 州折紙 州紙 出通書 出通書 當書新

但 州折紙 州紙 出通書 出通書 當書新

一 州折紙 州紙 出通書 出通書 當書新

文政二年十月十日

上野 州折紙 州紙 出通書 出通書 當書新

但 州折紙 州紙 出通書 出通書 當書新

但 州折紙 州紙 出通書 出通書 當書新

文政二年三月十日

一 州折紙 州紙 出通書 出通書 當書新

但 州折紙 州紙 出通書 出通書 當書新

一 州折紙 州紙 出通書 出通書 當書新

文政二年六月十日

一 州折紙 州紙 出通書 出通書 當書新

但 州折紙 州紙 出通書 出通書 當書新

石及何似若 亦通接...

申村...

一 亦...

亦通...

亦通...

元成九年九月九日

一 亦...

二 亦...



